

# かわにし 市議会だより No.243

令和5年  
2023年  
12月

川西市議会  
ホームページ



<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

川西市議会

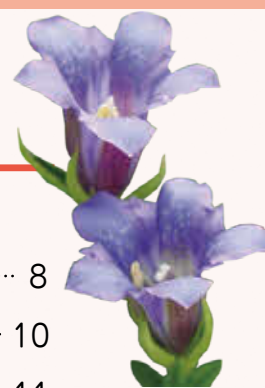
検索



## 9月定例会+(10月臨時会) +決算特集号

もくじ

令和4年度各会計決算など審議	2	決算委員会報告	
<b>常任委員会報告</b>		一般会計	8
総務生活常任委員会	3	特別会計	10
厚生文教常任委員会	4	公営企業会計	11
建設常任委員会	5	<b>一般質問</b>	12
<b>審議結果等一覧・賛否の状況</b>	6	<b>新たな市議会の構成</b>	16



市花りんどう

# 令和4年度各会計決算など審議

令和5年第3回定例市議会は、8月28日から9月25日までの29日間の会期で開催されました。

今期定例会では、令和4年度一般会計および特別会計ならびに公営企業会計の決算認定案件をはじめ、今後の事業進捗や物価高騰対策などへの対応を内容とする一般会計補正予算案や火災予防条例の一部改正案などの議案を審議しました。

このうち、一般会計（8から9面参照）および特別会計（10面参照）の決算認定案件は、9月定例会閉会后にそれぞれの決算審査特別委員会で、各事業に対する費用の投じ方や今後の在り方を中心に質疑が行われ、慎重に審議をした上で、10月26日に開催された第4回臨時市議会において認定しています。

令和4年度の一般会計決算は、歳入が対前年度比で10・1億円増の644・7億円に、歳出が対前年度比で17・6億円増の638・1億円となりました。また、物価高騰が大きな影響を及ぼす中で、実質収支で5・3億円の赤字となりましたが、実質単年度収支は2・8億円の赤字

となっております。

内訳については、歳入では、新型コロナウイルス感染症の影響からの持ち直しによる所得増などで市税が増加するなどしましたが、歳出では、中学校給食センターの建設と運営開始により教育費が増加するなどしております。

このほか、同定例会では、丹波少年自然の家事務組合の解散に関する協議をはじめ、郷土館旧平安邸耐震補強改修等工事に係る契約案件や水洗便所等改造資金助成条例の条例改正案などについても、慎重に審議した上でいずれも原案のとおり可決しています。

さらに、定例会最終日には、市議会選出の各種審議会委員等を見直すため、「川西市介護保険条例及び川西市環境基本条例の一部を改正する条例」が委員会提出議案として提出され、全会一致で可決しています。また、一般質問を3日間にわたって行い、17人の議員が登壇して市政全般にわたり、さまざまな視点から市の考えをただしました。（12から15面参照）

## ●第4回臨時市議会

第4回臨時市議会が、10月26日・27日の2日間の会期で開催されました。この臨時会では、第3回定例市議会に提出され継続審査となった令和4年度一般会計および特別会計決算認定案件の審議のほか、正副議長の選挙をはじめ、議会運営委員会委員や常任・特別委員会委員の選任など、議会の構成に関する重要案件も審議されました。（新たな議会構成は16から19面参照）

## 年賀状はお出しできません

議員が、市民の皆さまへ年賀状（答礼のための自筆のものを除く）を出すことは、公職選挙法で禁止されています。

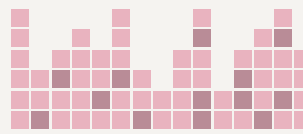
公正な政治活動をするため、皆さまのご理解をお願いいたします。

## 議会の活動状況

8月	9月	10月	11月
2日○議員協議会	4日○第3回市議会定例会(第2日)	2日○一般会計決算審査特別委員会	○議会運営委員会
21日○議会運営委員会	25日○第3回市議会定例会(最終日)	3日○一般会計決算審査特別委員会	30日○議員協議会
22日○広報委員会行政視察 (神奈川県相模原市)	26日○議員協議会	4日○一般会計決算審査特別委員会	1日○建設常任委員協議会
23日○広報委員会行政視察 (神奈川県秦野市)	27日○第4回市議会臨時会(最終日)	6日○特別会計決算審査特別委員会	7日○建設常任委員協議会
28日○第3回市議会定例会(招集日)		12日○議員協議会	20日○議員協議会
○新型コロナウイルス感染症 ワクチン接種調査委員会		○議会運営委員会	○厚生文教常任委員協議会
29日○市立病院改革調査特別委員会		○広報委員会	21日○議会運営委員会
31日○議会運営委員会		19日○議会運営委員会	○議員協議会
		24日○総務生活常任委員協議会	28日○第5回市議会定例会(招集日)
		26日○第4回市議会臨時会(招集日)	○厚生文教常任委員協議会
		○議会運営委員会	29日○広報委員会
		○議員協議会	
		27日○第4回市議会臨時会(最終日)	



# 常任委員会報告



## 総務生活常任委員会

### 委員

(委員長 〇〇 副委員長 〇〇)

◎岡 留美 ○岡田龍太郎

榮 奈津子 大矢根泰明 内山 裕介

川北 将 秋田 修一 北野 紀子

### 郷土館旧平安邸耐震補強改修等工事 請負契約の締結について

本案は、郷土館旧平安邸耐震補強改修等工事を実施するため、工事請負契約を締結するにつき、議会の議決を求めるものである。

### 質問

は、専門家の意見も聴取している認識しているが、当該意見の内容や工事への反映状況を伺いたい。

### 答弁

工事に当たり意見を聴取した専門家からは、今後の維持管理等のため現場に応じた図面を残すことや、昔からの住まいの雰囲気を残すための工夫に加え、老朽改修に関する範囲の決め方等においてめりはりをつけた計画で施工することが望ましいといった意見があ

り、これらを反映した内容で契約を締結しようとするものである。



郷土館旧平安邸

### 川西市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、「消防法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令」の改正に伴い、条例の一部を改正しようとするものである。

### 質問

木炭等の固体燃料を使用する厨房設備について、従来は

周囲に2〜3メートルの隔離距離が必要であったが、炭火焼き器については、今回の改正により、防火上の安全措置が講じられていることから基準の見直しが行われている。そこで、炭火焼き器を原因とする火災の発生状況を伺いたい。また、今回の規制緩和では前方の不燃材料との隔離距離を定めていないが、緩和による影響や周知等を伺いたい。

### 答弁

市内で炭火焼き器を原因とする火災は現在のところ確認されておらず、前方の不燃材料との隔離距離については、安全が担保されていると判断している。また、今回の規制緩和により、炭火焼き器はさらに普及していくと見込んでおり、対象となる飲食店等に立ち入り検査を行い、改正内容を周知していきたい。

### 令和5年度川西市一般会計補正予算(第4回)〈分割付託〉

### 質問

放置自転車対策業務で、限度額を308万4千円とする債務負担行為を設定しようとしている点について、無料の自転車等駐車場の有料化に伴い駐車場周辺に設定する自転車等放置禁止区域内での放置車両への指導および撤去業務に係る費用の算定根拠を伺いたい。ま

た、業務日のうち平日1日を土曜日に変更することによる費用を計上している理由を伺いたい。

### 答弁

本補正では、新たに絹延橋、滝山、鶯の森、畦野、山下、雲雀丘花屋敷駅周辺で自転車等放置禁止区域を指定することに伴い、放置車両への指導および撤去業務の対象箇所が増えることから、その日数として116日分を追加するものである。

また、現在は平日の放置車両の撤去台数が落ち着いてきており、土日、祝日は、平日と利用者層が異なる中で啓発ができておらず、放置自転車が目立つ状況もあり、当該禁止区域を増加させるに当たり、土曜日の撤去も視野に入れ対応していきたいと考えている。

### 反対意見

本補正には、市内自転車等駐車場の有料化に伴う変更契約のための債務負担行為の補正が含まれており、有料化は物価高騰が続く中、市民への経済的な負担を増加させるものである。有料化により利用者が減少すれば、運営に支障を来し、市民サービスの後退につながる懸念があると考えられることから、市内自転車等駐車場の有料化そのものに賛成することができず、本補正には反対する。

# 厚生文教常任委員会

委員 (委員長 〓 〓 副委員長 〓 〓)

◎平岡 謙 ○松隈 紀文  
加藤 仁哉 加茂 文子 山崎 孝弘  
黒田 美智 角田 慎司 中井 成郷

## 丹波少年自然の家事務組合の解散に関する協議について

本案は、令和6年3月31日限りで丹波少年自然の家事務組合を解散する協議について、議会の議決を求めるものである。

**質問** 組合の解散に伴い拠出する金額を精査後に12月議会で補正予算を計上予定とのことであるが、詳細を伺いたい。

また、今後、物価高騰や施設の経年劣化等に伴い、新たに費用が発生した場合に負担金を追加拠出する可能性はないか伺いたい。

**答弁** 財産処分に伴う関係市町の負担金については、施設改修費約3億1千万円から、令和5年度末時点の残余現金を差し引いた額を、関係市町が人口に応じて負担することとなる。現在は残余現金の額が未確定であり、また、組合解散に伴い発生する退職手当に係る負担額についても、退職時期等が未確定

であることから、その確定が見込める時点において改めて負担金の額を精査することとなる。

なお、物価高騰等に係るリスクについては、丹波市が負担することになっており、その影響額について、現在のところ本市が追加で負担する必要はないものと認識している。



丹波少年自然の家

**質問** 丹波少年自然の家の施設については、本市の小学校が自然学校等で利用してきた経緯があることと認識しているが、組合の解散による影響について伺いたい。

**答弁** 自然学校について、令和4年度は当該施設で実施しているが、解散に伴い、令和5年度より他の施設等で実施している。これにより保護者負担は増額となっ

ているものの、上限を定めて、それを超過しないようにしているところである。

## 令和5年度川西市一般会計補正予算(第4回)〈分割付託〉

**質問** 物価高騰等の影響を受けている保育施設等に対し、光熱費等の価格上昇分の一部を支援すること、事業者の継続的、安定的なサービスを図るため、負担金、補助及び交付金で、認可外保育施設等支援事業で217万8千円、幼児教育・保育施設運営支援事業で916万2千円、留守家庭児童育成クラブ事業で95万4千円をそれぞれ計上しているが、この一時支援金の対象となる経費を伺いたい。

**答弁** 今回の一時支援金については、兵庫県の補助制度により交付するものであり、対象経費は要綱により「光熱費等の高騰対策支援に要する経費」と定められている。なお、具体的には、食材料費や燃料費、光熱費、消耗品等に幅広く活用できるものと想定しているところである。

**質問** 今回の一時支援金の算定方法について伺いたい。

また、認可外保育施設等における対象施設数を伺いたい。

**答弁** 今回の支援に当たっては、県において社会福祉施設を抽出して物価高騰の影響額を調査しており、1人当たり3600円程度と積算し、定員規模により1施設当たりの基準額を定めていることを確認している。なお、基準日については、令和5年4月1日時点の定員規模に依りて算出することとなっている。

対象施設は、県に届け出をしている認可外保育施設19カ所をはじめ、民間認可保育施設では、民間保育所10園、民間認定こども園8園、民間小規模保育事業所7園を対象とし、民間留守家庭児童育成クラブは市内7クラブが対象となっている。

**質問** 小・中学校において、校門のオートロックシステム導入に係る費用として、小学校運営事業で1929万4千円、中学校運営事業で1414万4千円を追加しようとしている点に関して、対象となっている学校を伺いたい。

**答弁** 今回追加で整備が必要となる学校は、小学校が川西小学校、川西北小学校、明峰小学校、多田小学校、多田東小学校、緑台小学校、東谷小学校、牧の台小学校の8校であり、中学校が川西中学校、多田中学校の2校である。



# 建設常任委員会

委員 (委員長) 〇 副委員長 〇

◎坂口 美佳 ○吉岡 健次  
長田 拓也 斯波 康晴 大崎 淳正  
福西 勝 西山 博大 田中 麻未

川西市水洗便所等改造資金助成条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、水洗便所等改造資金の助成対象者を拡大するため、条例の一部を改正しようとするものである。

**質問** 本案は、未水洗家屋の公共下水道への接続推進等を目的とするものであると認識しているが、本市の処理区域内における未水洗家屋数を伺いたい。

また、対象者からのニーズなど、本改正案の提出に至るまでの背景や改正後の水洗化の取り組みについて伺いたい。

**答弁** 令和5年3月時点における未水洗家屋数は417件となっており、年に数件ではあるが、現制度における助成対象外の方からの問い合わせもある状況である。

本案が可決されれば、未水洗家屋について再度調査を行い、その際に新たな制度をPRすることで、公共下水道への接続を推進していきたい

と考えている。

令和5年度川西市一般会計補正予算(第4回)〈分割付託〉

**質問** 公共交通支援事業の負担金、補助及び交付金において、便数等を維持して運行に取り組む地域公共交通事業者を支援する補助金として156万4千円を追加している点について、この補助金の趣旨を伺いたい。

また、本補正以外で市内事業者からの要望や、事業者に対する支援に係る庁内における検討状況等について伺いたい。

**答弁** 今回の支援は、燃料価格高騰の影響が大きいことを踏まえ、兵庫県への支援事業に随伴して補助しようとするものである。

また、現在のところ、事業者から運行に関する要望は特に出していないものの、運行を継続するために一定の支援が必要となる可能性もあることから、今後、(仮称)川西市公共交通計画を策定するに当たっては、事業者と協議しながら進めていきたいと考えている。

**質問** 歩道整備事業の工事請負費において、県立川西明峰高等学校への主な通学経路に自転車通行空間を確保するための路面標示等

を設置する整備費用として1360万3千円が追加されている点について、今回の整備対象を明峰地区と設定した理由を伺いたい。

併せて、同地区以外における今後の整備予定等について伺いたい。

**答弁** 本市は、市内全体の自転車事故が多発している状況を受け、県より自転車交通安全対策重点推進地域に指定されており、土木部内での協議の結果、明峰地区の自転車事故を重点的に減らすため、ソフト、ハードの両面において対策していくこととしたものである。

**答弁** 自転車事故に関するオーブデータを分析した結果、年齢層および発生時刻等から高校生の通学途上の事故が多発しており、明峰高校地区の事故件数が最も多かった状況である。

また、北陵高校地区については令和3年度に市道898号で対策済みであり、その他のエリアについても、未整備箇所はあるものの、県の事業を含め、他の事業と連携して対策を進めていきたいと考えている。

**質問** 今回の補正は、明峰高校への主な通学路が対象となっているが、川西市自転車ネットワーク計画によると、事故多発箇所として、主に川西能勢口駅周辺を中心市

街地や市の南部などが挙げられている。これらの箇所には市道以外の部分も含まれていることから、自転車関連事故を減少させる市の取り組み状況を伺いたい。

**答弁** 川西能勢口駅周辺の県道12号(川西篠山線)については、歩道が自転車歩行者道となっていることから、市道1725号で既に設置している歩道内へのガイドポストコーンの設置等について、県に働き掛けを行っているところである。また、現在、県において事業を行っている呉服橋本通り線についても、自転車通行帯の整備が計画に盛り込まれているなど、事業主体に関わらず、滞ることなく事業が進捗しているものと認識している。



矢羽根型路面標示の整備事例 (火打1丁目)

# 審議結果等一覧

## 第3回川西市議会(9月定例会)

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内 容	審議結果等	付託委員会
報告第12号	令和4年度中に権利放棄した債権の報告について	住宅使用料、市立川西病院診療費 ほか	報 告	-
報告第13号	令和4年度川西市病院事業会計予算継続費精算報告について	(仮称)川西市立総合医療センターキセラ川西センター整備事業(コンストラクション・マネジメント業務委託) ほか	//	-
同意案第2号	教育委員会委員の選任について	教育委員会委員の任期満了に伴い、佐々木歌織氏を選任する	同 意 (全員賛成)	-
認定第1号	令和4年度川西市水道事業会計利益の処分及び決算認定について	令和4年度川西市水道事業会計利益の処分を可決し、決算を認定する	原案可決 及び認定 (全員賛成)	公 営 企 業 会 社 計 算 特 委
認定第2号	令和4年度川西市下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	令和4年度川西市下水道事業会計利益の処分を可決し、決算を認定する	//	//
認定第3号	令和4年度川西市病院事業会計決算認定について	令和4年度川西市病院事業会計決算を認定する	認 定 (賛成多数)	//
議案第44号	郷土館旧平安邸耐震補強改修等工事請負契約の締結について	郷土館旧平安邸耐震補強改修等工事を実施するため、工事請負契約を1億5510万円で締結する	原案可決 (全員賛成)	総 務 生 活
議案第45号	丹波少年自然の家事務組合の解散に関する協議について	令和6年3月31日限りで丹波少年自然の家事務組合を解散することについて、地方自治法の規定により議会の議決を求める	//	厚 生 文 教
議案第46号	丹波少年自然の家事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	丹波少年自然の家事務組合を解散することに伴う財産の処分について、地方自治法の規定により議会の議決を求める	//	//
議案第47号	丹波少年自然の家事務組合同規約の変更に関する協議について	丹波少年自然の家事務組合同規約を変更することについて、地方自治法の規定により議会の議決を求める	//	//
議案第48号	川西市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	新型インフルエンザ等対策特別措置法及び内閣法の一部を改正する法律の制定に伴い、条例の一部を改正する	//	総 務 生 活
議案第49号	川西市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	消防法施行規則及び対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、条例の一部を改正する	//	//
議案第50号	川西市水洗便所等改造資金助成条例の一部を改正する条例の制定について	水洗便所等改造資金の助成対象者を拡大するため、条例の一部を改正する	//	建 設
議案第51号	令和5年度川西市一般会計補正予算(第4回)	今後の事業進捗への対応に加え、物価高騰対策など県補正予算への対応のため補正が必要となる費用の追加、債務負担行為の補正、地方債の補正	原案可決 (賛成多数)	総 務 生 活 厚 生 文 教 建 設
議案第52号	令和5年度川西市介護保険事業特別会計補正予算(第1回)	国・県交付金等の精算に伴う返還に要する費用の追加	原案可決 (全員賛成)	厚 生 文 教
報告第14号	令和4年度川西市一般会計予算継続費精算報告について	福祉複合施設整備事業	報 告	-
認定第4号	令和4年度川西市一般会計決算認定について	令和4年度川西市一般会計決算を閉会中の継続審査とする	継 続 審 査 (全員賛成)	-
認定第5号	令和4年度川西市国民健康保険事業特別会計決算認定について	令和4年度川西市国民健康保険事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	-
認定第6号	令和4年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	令和4年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	-
認定第7号	令和4年度川西市介護保険事業特別会計決算認定について	令和4年度川西市介護保険事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	-
認定第8号	令和4年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定について	令和4年度川西市用地先行取得事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	-
請願第7号	インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書	インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に提出することを求める	不 採 択 (賛成少数)	総 務 生 活
委員会提出議案第3号	川西市介護保険条例及び川西市環境基本条例の一部を改正する条例の制定について	市議会選出の各種審議会委員等を見直す	原案可決 (全員賛成)	-

# 第4回川西市議会（10月臨時会）

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内容	審議結果等	付託委員会
報告第15号	専決報告について 専決第3号 令和5年度川西市一般会計補正予算(第5回)	令和5年9月に予防接種健康被害救済制度に基づき認定された被接種者死亡事案について、医療費、医療手当、死亡一時金および葬祭料の負担に要する費用を追加	承認 (全員賛成)	-
認定第4号	令和4年度川西市一般会計決算認定について	令和4年度川西市一般会計決算を認定する	認定 (賛成多数)	一般会計 決算特委
認定第5号	令和4年度川西市国民健康保険事業特別会計決算認定について	令和4年度川西市国民健康保険事業特別会計決算を認定する	//	特別会計 決算特委
認定第6号	令和4年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	令和4年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算を認定する	//	//
認定第7号	令和4年度川西市介護保険事業特別会計決算認定について	令和4年度川西市介護保険事業特別会計決算を認定する	承認 (全員賛成)	//
認定第8号	令和4年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定について	令和4年度川西市用地先行取得事業特別会計決算を認定する	//	//
選挙第3号	議長の選挙について	議長の辞職に伴い、新しい議長を選出する	選挙 (投票)	-
選挙第4号	副議長の選挙について	副議長の辞職に伴い、新しい副議長を選出する	選挙 (指名推薦)	-
同意案第3号	監査委員の選任について	監査委員の辞職に伴い、新しい監査委員を選出する	同意 (全員賛成)	-
選任報告第1号	議会運営委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい議会運営委員会委員を選任する	報告	-
選任報告第2号	常任委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい常任委員会委員を選任する	//	-
選任報告第3号	特別委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい特別委員会委員を選任する	//	-
選挙第5号	猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員の選挙について	組合議会議員の欠員に伴い、新しい猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員を選出する	選挙 (指名推薦)	-

## 賛否の状況

※賛否が分かれたもののみ掲載

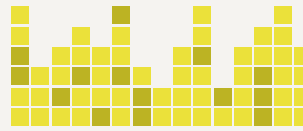
賛成：○ 反対：×

議案名	議員名	公明党				川西まほろば会				連合かわにし 市民の会			日本維新の会 川西市議団			日本共産党 議員団		市民ファースト かわにし	無所属					
		大矢根 秀明	山崎 孝弘	榮 奈津子	大崎 淳正	平岡 謙	秋田 修一	松隈 紀文	岡田 龍太郎	加藤 仁哉	西山 博大	福西 勝	川北 将	中井 成郷	岡留 美	坂口 美佳	内山 裕介	角田 慎司	田中 麻未	黒田 美智	吉岡 健次	北野 紀子	斯波 康晴	加茂 文子
第3回 定例会	認定第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○
	議案第51号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
	請願第7号	×	×	×	×	×	×	×	×	△	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
第4回 臨時会	認定第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○
	認定第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
	認定第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○

※地方自治法の規定により、西山博大議長は議員として議決に加わる権利を有していません。(ただし、可否同数のときは議長の決するところによる)



# 決算委員会報告



## 一般会計（歳入）

**質問** 令和3年度決算では、実質収支額で約13億6千万円、実質単年度収支額で約6億9千万円の赤字となっているが、4年度は実質収支額が約5億3千万円赤字であるものの、実質単年度収支額が約2億8千万円の赤字となった要因について、市の見解を伺いたい。

**答弁** 4年度決算では、前年度繰越金が多額となったが、この繰越金には国県等への償還予定額約5億円を含んでいたことや物価高騰の影響などにより歳出増となったため実質収支額が減少したものである。また、実質単年度収支額の赤字については、前年度の赤字が考慮されないことから、4年度が厳しい状況であったものと認識している。

**質問** 3年度の評価替えに伴う課税標準額が増加する土地について前年度の課税標準額に据え置く特別措置

が終了したことにより増収となったと考えるが、その影響額を伺いたい。

**答弁** 4年度では、商業地等における課税標準額の増加を評価額の2・5%に抑制する負担調整措置が講じられており、影響額は800万円程度と見込んでいる。また、3年度措置の影響額は約2180万円と見込んでおり、4年度措置の影響額800万円との差額1380万円程度が増収となったと考えている。

**質問** 令和4年度に実施した学校給食費の公会計化については、教職員の負担軽減につながったのではないかと考えているが、市の評価を伺いたい。

**答弁** 学校給食費の公会計化については、教職員の業務負担の軽減、保護者の利便性向上、会計の透明化を目的に実施したもので、現金の取り扱い等を教育委員会事務局

が行なうなど教職員の負担軽減等

◆一般会計決算審査特別委員会  
◎松隈 紀文 ○福西 勝  
加藤 仁哉 加茂 文字 山崎 孝弘  
平岡 謙 内山 裕介 西山 博大  
中井 成郷 田中 麻未 吉岡 健次  
北野 紀子

◆特別会計及び公営企業会計決算審査特別委員会  
◎大矢根秀明 ○角田 横司  
岡田龍太郎 長田 拓也 斯波 康晴  
榮 奈津子 大崎 淳正 黒田 美智  
川北 将 秋田 修一 岡 留美  
坂口 美佳

委員長=◎  
副委員長=○

## 一般会計（歳出）

**質問** アーティスト支援事業の主な内容として\*1プロジェクトシヨンマップピンズおよび造形作品の屋外展示が挙げられているが、その詳細や事業効果について伺いたい。

**答弁** どしたもので、多くの方に来場をいただいている。造形作品の展示は、キセラ川西せせらぎ公園周辺でアート作品を屋外展示したもので、発表の機会を提供できたと評価している。



キセラ川西プラザの造形物展示

**質問** 令和4年7月の市議会臨時会で清和台幼稚園廃園に伴う通園支援に要する経費を追加する補正予算案が提出され、市議会としては、支援の在り方について説明責任を果たすとともに、今後の支援策については公平性、公正性、透明性を確保するよう当局に強く求める内容の付帯決議を付して可決した経緯があるが、本決算において当該予算が不執行となった点について、市としての総括を伺いたい。

**答弁** 補正予算は、子どもの通園環境を確保するため編成したが、補正予算算成立後、当事者が

が行なうなど教職員の負担軽減等

に、一定の効果があつたと考えている。



\*1：プロジェクションマッピング

凹凸のある壁面や建築物など立体物の表面にプロジェクター等を使用して映像を投影することによって、実物（リアル）と映像（バーチャル）をシンクロさせる映像手法のこと。



つらい目に遭つような状況になり、結果的に不執行となったものである。市としては、早急な対応が必要と考え編成したが、真意を十分に伝えることができず、結果的に当事者に苦しい思いをさせたことは反省をしている。

現在は、当事者に寄り添う形で対応しており、5年度も清和台幼稚園を運営する中で、必要な支援を話し合い対応している。市としては、さまざまな事情があったが、議決された予算が不執行となった点や、至らなかつた部分をしっかりと反省し、今後に生かしていきたい。

**質問** 令和4年9月に開院した川西市立総合医療センターに

関して、3年度および4年度における補助金が10億円超となっている。市は、指定管理者制度導入に当たり、毎年10億円もの補助金投入が問題であると説明してきた経緯があると認識していることから、この補助金の額に係る市の見解を伺いたい。

**答弁** 約10億円の補助金を継続

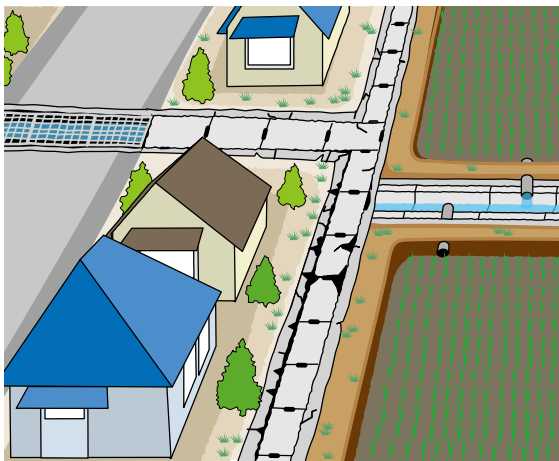
可能性の観点から説明してきた経緯はあるが、従来の補助金が赤字の補填であった一方で、現在は病院建設の企業債償還金等であり、国からの交付税措置等があるため、その中身は全く異なると認識してい

る。

また、今回の病院改革については、財源だけでなく、医療の集約化による質の向上が最大の目的で、地域に複数の病院を抱えつつ救急および高度医療を維持することは不可能であることから、地域医療の観点からも望ましい決断であったと考えている。

**質問** 農業用水路は農地の減少により将来的に維持していく

ことが困難になると懸念しているが、農業用施設等の改良に対する支援に係る市の考えを伺いたい。



**答弁** 水路の老朽化による破損

等の相談を受ける事例はあり、改修を支援している状況である。今後、即時の対応は困難である

ものの、これまで同様に補助等による支援を行なっていきたい。

**質問** 平野山下線・大和団地線に係る路線バス運行支援事業

費補助金について、全国的な運転士不足などの現状に鑑みると、この路線に限らず、路線バスの維持が困難な状況が見込まれる。そこで、財政支援など、公共交通の持続可能な取り組みに関する市の考えを伺いたい。

**答弁** 公共交通を持続可能とする

ためには、市民生活をどう守るか、民間事業者が持続可能であるか、行政が持続可能な支援にどう取り組むかという二つの視点をバランスよく保つ必要がある。生活に必要な路線の維持方を地域で協議する必要もあり、そうした地域においては、市も事業者とともに今後の公共交通の在り方を考えていきたい。今後、財源の確保も含め、策定中の公共交通基本計画の中で考え方を示し、令和6年度から具体的な動きが見えるよう取り組んでいきたい。

**質問** 学校における\*2電話機のICT化に際して、モデル校

へのスマートフォンを試験導入を実施しているが、その詳細や今後について伺いたい。

**答弁** スマートフォンの試験導入

については、小・中学校

の各1校にスマートフォンを7台ずつ配置したもので、メリットとしては、アプリにより、従前からの固定電話の電話番号を利用して連絡が可能となった点や、学校敷地内外を問わず、連絡が可能となった点が挙げられ、教職員の負担軽減につながっている。

その他の学校等への展開については、試行実施における費用対効果等も見極めながら検討していきたい。

**反対意見** 4年度は、医療体制確保

が必要な中で、市立総合医療センターの開院に伴い救急病床が大きく減少しており、各種事業が廃止されるなど、市民サービスの低下が懸念される。加えて、マイナンバーカードの普及促進は、トラブル続きの現状を踏まえ見直すべきと考え、本決算を不認定とする。

**賛成意見** 市民生活が新型コロナウイルス

や物価高騰などの影響を受ける中で、国県支出金を活用し、市民のために多様な施策を実施したことに敬意を表する。

中学校給食センターや市立総合医療センター等の大きな事業が動き出した年であり、引き続き、堅実な行政運営に取り組みられることを期待し、本決算を認定する。

**【委員会の審査結果…認定】**

本市においては、スマートフォンで学校の代表電話番号の発信ができる環境を構築する取り組みのこと。

\*2：電話機のICT化



# 特別会計

## 国民健康保険事業

**質問** 兵庫県における令和9年度の保険税水準統一を見据え、本市では、5年度から8年度まで基金を活用して保険税率を引き下げるとともに賦課限度額を据え置き、被保険者の負担軽減を図るといった方針が示されているが、基金残高が減少しても、不測の事態により市民生活や保険税等に大きな影響が生じる恐れはないか見解を伺いたい。

**答弁** 兵庫県の保険税水準に統一後は、基金を活用した保険税率の引き下げは実施できず、その用途が限定的になることに加え、制度運営に係る費用は県全体で相互扶助することとなる。そのため、不測の事態が生じても市単独で新たに費用を負担することはないことから、こうした決断に至ったものである。

**反対意見** 社会経済情勢が厳しさを増す中で、医療給付費分等の賦課限度額が引き上げられており、国の方向性が国民の願いと一致しているか

疑義が残る中で、市として、医療を受ける権利と人間らしい生活を送る権利が保障される制度となるよう、国や県に対し意見を述べることを要望し、本決算を不認定とする。

【委員会の審査結果：認定】

## 後期高齢者医療事業

**質問** 794万8566円の決算額となっている徴収事業に関して、4年度の差し押さえの状況として、件数は合計で16件、金額は101万4197円となっているが、差し押さえの際の滞納者への対応について伺いたい。

**答弁** 本会計の対象者は高齢者であることから、収入が増える見込みがなかなか立たない状況であることを十分に理解した上で、資産を処分した場合などは支払いに充てるよう促しているものの、通常は配慮した上で丁寧に対応している状況である。

**反対意見** 本制度は、必要な医療をきちんと受けることが担保されなければならず、制度開始当初は、国民

的議論の中で医療費の窓口負担割合が1割となっていたが、4年10月からは新たに2割の区分が追加され、「1割」「2割」「3割」の3区分に変更されており、また、年間の保険料の賦課限度額についても、2万円増の66万円になっていることから、本決算は認定できない。

【委員会の審査結果：認定】

## 介護保険事業

**質問** 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業において、令和4年度は市立総合医療センター内にもブランジ（出張所）を開設しているが、その効果について伺いたい。

**答弁** ブランジについて、総合医療センターの開院と併せて4年9月1日に開設し、7カ月間の相談件数は46件と少数であるものの、相談内容は多岐にわたっており、介護や療養に関する相談等が多い状況である。また、ブランジは川

西地域包括支援センターの管轄となるが、幅広い地域からの相談者がいることから、その相談内容に関して、各地域包括支援センターにつき、支援が途切れることがないよう連携を図っている。

**賛成意見** 介護現場においては、命

に関わる仕事であるにも関わらず低待遇で、人材不足は年々深刻化し市民サービスの低下につながっていると考える。今後、介護保険制度の見直しも含めて、市民が確実にサービスを利用できる環境の構築に取り組みれることを期待して、本決算を認定する。

【委員会の審査結果：認定】



市立総合医療センター内のブランジ

## 用地先行取得事業

**質問** 本会計の今後の方向性として、いまだに公社が保有する土地は、事業化などの有効活用が

る



困難な土地が残っているが、公社の債務増大を抑制するためにも、機会を捉え買い戻しを行う旨が示されていることから、公社が保有する土地の件数や簿価について伺いたい。

また、土地開発公社経営健全化の推進等を目的として設置された本特別会計としての、これまでの総括と今後について伺いたい。

**答弁** 公社が保有する土地については、4年度決算において、12件で面積は約9万平方メートル、簿価約22億円となっており、市としても整理をしていきたいと考えている。

この点について、その年々における財政状況との兼ね合いもあるものの、令和5年度予算では2件の買い戻しを想定するなど、今後その健全化に向けて計画的に取り組んでいきたいと考えている。

**認定**

## 下水道事業

**質問** 法定耐用年数を超えた管渠延長の割合を示す管渠老朽化率が11・5%となっており、令和4年度の算定数値では法定耐用年数を経過した管渠延長が88キロメートル以上あることが示されていることから、この点に関する市の見解を伺いたい。

**答弁** \*3 ストックマネジメント計画に基づいて、5年間で約100キロメートルの管渠の点検調査を行なった結果、改修が必要な管渠の延長が約10キロメートルといった結果が出ていることから、今後はこうした改修が必要な管渠に対して改築を進めていきたいと考えているところである。

**質問** 対前年度4億8515万3520円減となっている資産減耗費に関し、病院建物本体の解体工事に係る地歴調査を実施したとのことであるが、調査の実施結果の詳細や今後の対策等を伺いたい。

**答弁** 調査の結果、敷地の一部において、地下の配管類および汚水の処理施設等に土壌汚染の可能性があることが判明し、現在、現地において含有量等の調査を行っており、病院建物本体の解体工事に係る設計等と並行して、これら処分に係る費用等も積算している状況である。

**反対意見** 従来から一般会計繰入金で10億円を超えると財政が厳しいと議論してきたが、今後、それ以上の額が投入されると考えられることから、北部地域の医療に関して、当初計画からの変更によるギャップを埋める努力をしなければ、北部地域の住民の見捨てられた感は否めない。また、国の医療政策の中で、市として最善の策と説明されてきたが、当初、住民に説明してきた内容から変わってきたことに疑義を伝えなければならず、本決算は認定できない。

# 公営企業会計

## 水道事業

**質問** 本市水道事業においては、施設の効率性を示す指標である施設利用率が57・1%、最大稼働率が66・0%、負荷率が86・5%となっており、いずれも全国平均より低い数値となっている。そこで、施設の利用状況や適正規模といった観点における、市の見解を伺いたい。

本市水道事業においては、施設の効率性を示す指標である施設利用率が57・1%、最大稼働率が66・0%、負荷率が86・5%となっており、いずれも全国平均より低い数値となっている。そこで、施設の利用状況や適正規模といった観点における、市の見解を伺いたい。

年々低下する状況において、施設利用率や最大稼働率は減少していくものと見込んでいる。今後、施設の更新や補強などの際には、ダウンサイジングや施設の統廃合、広域連携等についても検討を加えていきたい。

**賛成意見** 水道料金に10%の消費税が課され、物価高騰等が続く状況の中で、蛇口をひねれば飲料水が出る当たりまえを確保するためにも、歴史的な経緯も踏まえ、命に関わる水を協力して確保していくことを国や県に対して働き掛けることを要望し、本決算を認定する。

**委員会**の審査結果…原案可決及び



\*3：ストックマネジメント

下水道事業におけるストックマネジメントとは、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理すること。

**答弁** 1日当たりに給水可能な最大の水量である公称施設能力については、配水場等の施設が既に完成しているため、水需要が

最大の水量である公称施設能力については、配水場等の施設が既に完成しているため、水需要が

**委員会**の審査結果…原案可決及び

**委員会**の審査結果…認定

# 一般質問



※見出しの下のQRコードを携帯電話等で読み込むと、各議員の発言の様子を視聴いただけます。

## 教育

「校内サポートルーム支援員」質の確保を



日本維新の会 川西市議員 角田 横司

**質問** 市内全小中学校に配置している校内サポートルームの支援員について、一定の質を確保するためのサポート体制について伺いたい。また、対象となる児童生徒それぞれの特性に応じた指導も必要と考えることから、この点に関する市の見解を伺いたい。

**答弁** 支援員に対しては、市教育委員会主催の研修において、サポートルームの趣旨の共有や支援員同士の意見交流等を行なっており、今後も、現場のニーズ等に合わせ研修を実施する考えである。また、本制度は開始以降、一定順調である一方で、さまざまな課題もあると考えており、特に児童生徒の<sup>\*4</sup>アセスメントについて研修を深めていきたい。

## その他の質問項目

○初心者のためのローラースポーツが可能な環境の整備について

## 環境保全

「再生可能エネルギー」市の取り組み問う



日本共産党議員団 吉岡 健次

**質問** 国は、2030年に再生可能エネルギーを現状の2倍とする目標を掲げており、各地ではそれぞれの取り組みが進められているが、本市における目標設定および取り組み方策について伺いたい。

**答弁** 本市では、第5次川西市環境率先行動計画の中で、2030年度には2013年度と比較して温室効果ガス排出量の50%削減を目指すこととしている。また、目標達成に向けた<sup>\*5</sup>ZEB化の取り組みについては、保健センター等の改修内容を検討する基本設計を進めており、他の公共施設に関しても、ZEB化の可能性を探るためのポテンシャル診断の結果に基づき、実現性を整理するとともに、費用や効果等について検証していきたい。

## その他の質問項目

○自転車駐輪場の有料化を止めることについて



保健センター

## 福祉

児童発達支援施策の展望を聞く



市民ファーストかわにし 加茂 文字

**質問** 令和4年6月の児童福祉法の改正により、児童発達支援センターが地域における障害児支援の中核的役割を担うことが示されているが、令和6年4月の施行に向け、本市における今後の児童発達支援施策の展望について伺いたい。

**答弁** 今回の法改正の趣旨を踏まえ、本市の児童発達支援センターである川西さくら園を地域における療育や障害児支援の拠点施設として、担うべき役割を整理していく考えである。今後、同センターの在り方などについて、指定管理者とも検討を進め、今年度策定予定である次期障がい者プラン（障がい児福祉

## 教育

自己肯定感を育む取り組み等市の方針問う



無所属 長田 拓也

**質問** 若年層の自殺者数が増加しており、他国と比較して自己肯定感が低いことが要因の一つとして考えられていることから、自己肯定感を育む取り組みが必要であると考える。また、教育基本法に定める教育目標の達成状況を確認するために評価指標を設定する必要があるが、市の見解を伺いたい。

**答弁** 自己肯定感を発達段階に応じて育むことは、学校教育において重要であると考えており、体験活動などを通じて肯定的な気付きを促している。また、教育基本法の目標に対する数的な達成指標は設けていないが、その理念を踏まえた本市教育の基本方針を各学校に示している。

## その他の質問項目

○本市の新型コロナウイルス接種について

計画)に反映させるとともに、必要な施策の推進に努めていきたい。

## その他の質問項目

○本市の就学前保育・教育に対する施策について

一部の質問のみ掲載しています。その他の項目はこちらへ

川西市議会 検索



### \*4: アセスメント

児童生徒のアセスメントとは、不登校児童生徒への効果的な支援を行う際に前提として、本人、家族、関係者などの情報から、不登校に至る経緯や現在の環境、本人の状態を捉えて理解すること。



教育

献血を通じて命を大切に  
する市独自の教育を



公明党 榮 奈津子

質問

近年、若年層の献血者の減少が顕著であるが、献血を通じて、子どもたちが命の尊さを学び、助け合いの精神を養うことで、将来の安定的かつ持続的な献血体制の構築が図られると考える。そこで、市内全校において、献血を通じた、市独自の命を大切にする教育を行うことについて、市の考えを伺いたい。



献血バス

答弁

献血については、効果や必要性を子どもたちに周知することは大切と考える一方で、体質や信仰に関わることからデリケートに扱う必要がある。また、命を大切に教育は、学校の教育活動全般を通じて行うもので、取り扱う教材は児童生徒の状況や教育課程の編成により、各校で判断をしている。現

在、献血特化ではないが、中学生に対して「いのちの授業」を実施しており、それを今後さらに推進していきたい。

財政

「遊休資産」今後の活用  
方策など聞く



川西まほろば会 岡田 龍太郎

質問

松風幼稚園跡地をはじめとする市の遊休資産について、管理経費を要するとともに、賃貸料や売却収入を得る機会を逸していると考え、今後の活用方策を伺いたい。また、所管部署が施設ごとに行っている公共施設の管理点検業務を、業務効率化のため庁内で集約し、包括的に委託する考えはないか。

答弁

未利用財産に関して、施設ごとに事情は異なるが、松風幼稚園跡地については、北部地域のまちづくり方針策定に合わせ、その利活用についても検討していきたい。公共施設包括管理業務委託の導入については、事務負担の軽減やサービスタウン向上などのメリットがある一方で、マネジメント経費の発生によるコスト増や職員ノウハウの継承などの懸念があることから、今後、調査研究を行いながら、その効果を検証していきたいと考えている。

福祉

困難女性支援法の周知



連合かわにし市民の会 岡 留美

質問

令和4年5月に成立した、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律について、来年4月の施行に向けた本市における体制整備や、若年世代への啓発等、市民への周知の方策について伺いたい。

答弁

困難な問題を抱える女性への支援については、現在、人権的・福祉的側面からさまざまな部署において、必要に応じて他機関と連携しながら支援を行っている。同法の施行に当たり、その趣旨等を踏まえ、国・県の方針や計画に基づき、必要な体制整備を検討していくとともに、市民等への周知方策については、広報誌やホームページへの掲載に加え、SNSなどさまざまな情報ツールを検討していきたいと考えている。

その他の質問項目

○「行方不明への備え」について

子ども・子育て

「多子世帯の保育料」負担軽減制度の拡充を



日本共産党議員団 黒田 美智

質問

本市では、多子世帯の保育料負担軽減について、国基準による減免・免除のほか、ひょうご保育料軽減事業による一部助成を行っているが、その仕組みが複雑である。そこで、保育料（3号）の多子減免・免除制度を拡充するべきと考えるが、市の見解を伺いたい。

答弁

幼児教育・保育の無償化および多子世帯への負担軽減措置については、これまで国において対象範囲の拡大等が段階的に進められてきている。また、市独自の減免・免除には大きな財政負担を伴うことから、現時点では実施する予定はないが、引き続き、国において取り組まれるよう、市としても要望を続けていきたい。

その他の質問項目

○留守家庭児童育成クラブにおける昼食配食サービスについて ほか

教育

「学年担任制」市の考え



市民ファーストかわにし 斯波 康晴

質問

多田小学校における学年担任制については、本市でも初めでの取り組みで、期待と不安の両方の声を聞いている。そこで、この取り組みに関する検証や評価等、市



としての考えを伺いたい。

**答弁**

今回の取り組みについて、現場から教職員の欠員をきつかけに学校組織全体として体制を整備する必要があったもので、アンケートの結果では、一部不安の声も見受けられることから、同校においては、今後も多様な声や思いを尊重して、よりよい体制を模索していくと聞いている。市としては、市内の各校においても、その特色に合わせた教育課程を編成できるよう、引き続き支援をしていく考えである。

**その他の質問項目**

○少子高齢化、人口減少時代の本市のまちづくりについて

**環境衛生**

**不法投棄対策にドローンの活用を**



公明党 山崎 孝弘

**質問**

清和台東側の猪名川沿いにおけるごみの不法投棄については、住民による清掃活動後、再び不法投棄が行なわれていることから、一歩踏み込んだ対応策が必要と考える。そこで、ドローンを活用した上空からの監視により、不法投棄をした車両等を特定し、罰則を与える仕組みを構築してどうかと考えるが、市の見解を伺いたい。

**答弁**

当該箇所の不法投棄については、現在のところ、抜本的な解決策は見当たらない状況である。河川管理者である兵庫県の管轄で、県との連携が前提ではあるが、ドローンを活用した上空監視による不法投棄対策については、その可能性について、費用や効果等も含め、全国的な事例等を研究していきたい。

**その他の質問項目**

○本市における防犯対策について

ほか

**環境保全**

**「森林環境譲与税」今後の活用方針は**



川西まほろば会 加藤 仁哉

**質問**

令和元年度より森林整備の財源として譲与されている森林環境譲与税について、本市での活用状況を伺いたい。また、今後、住宅開発地周辺の災害リスクのある山林等の整備に当該譲与税を活用していく考えはないか伺いたい。

**答弁**

現在、森林環境譲与税については、森林ボランティア団体への補助金や里山体験学習事業等に充当している。また、山林等の災害対策については、県と調整の上で治山事業として順次取り組んでいるものの、その費用を同譲与税で賄う

ことは困難と考えている。今後、森林ボランティア団体へのさらなる補助をはじめ、その活用方法について、さらに検討を加えていきたい。

**その他の質問項目**

○本市の観光推進事業、国際化推進事業の取組について

ほか



**教育**

**「中学校の部活動改革」今後の見通しは**



連合かわにし市民の会 中井 成郷

**質問**

中学校の部活動改革については、東谷中学校をパイロット校として位置付けて取り組む一方で、その後の予定が見えない状況である。そこで、時間軸を含めた今後の計画について市の見解を伺いたい。

**答弁**

今後、部活動の社会移行をさらに推進するため、5年度中に児童生徒、保護者等に説明を実

施予定である。その後、指導団体等の募集結果を踏まえ、6・7年度には各中学校の実情に合わせ取り組みつつ随時募集を行い、8年度に一定の形をつくり上げていく予定である。

当該社会移行については、児童生徒、保護者、地域住民を取り巻く環境に大きな変化が予想されるため、可能な限り円滑に進めていきたい。

**その他の質問項目**

○中学校のスマホ解禁について

ほか

**介護**

**介護認定審査会資料の提供方法改善を**



日本維新の会川西市議団 内山 裕介

**質問**

ケアマネジャーが介護保険のケアプランを作成する際に必要となる介護認定審査会資料の請求に関して、本市ではその届け出時および交付時の2回の来庁が必要であるが、近隣市町では、即日で交付する例もあると聞いている。そこで、本市においても当日提供を目指す考えはないか伺いたい。

**答弁**

認定審査会資料は非常にセンシティブな個人情報であることから、しっかりと確認を行うたため、現在は交付までに1日から2日を要している。一方で、ケアマネ



ジャー等の負担軽減に鑑み、郵送での交付にも対応しており、今後は、事前の調整があれば、即日交付も含め、臨機応変に対応していく考えである。

### その他の質問項目

○留守家庭児童育成クラブの待機児童について  
ほか

## 福祉

### 次期自殺対策計画策定の在り方など問う



公明党 大矢根 秀明

### 質問

平成18年の自殺対策基本法成立以降、国を挙げた対策が進められる中で、年間自殺者数が依然として2万人超である状況を踏まえ、本市における次期自殺対策計画策定の在り方や、今後の取り組み方策について伺いたい。

### 答弁

次期自殺対策計画については、現在、地域福祉計画と一体的に策定する方向で検討中である。また、今後の取り組みについて、自殺は追い込まれた末の死であることから、困っている人を孤立させないことが重要と考えているため、誰もがつながりを持てる地域づくりや、ゲートキーパー等の人材育成をより一層進めるとともに、伴走型相談支援体制の整備など、自殺防

止に向けた体制強化に努めていきたい。

### その他の質問項目

○空家等対策の推進について  
ほか

## 災害対策

### 消防本部におけるドローンの活用策問う



連合かわにし市民の会 川北 将

### 質問

本年3月に消防本部と民間事業者が災害時におけるドローンによる支援協力の協定を締結するなど、今後その活用と連携に期待するところである。そこで、災害発生時に限らず、防災訓練においてドローンを活用していくことに関して、市の考えを伺いたい。



ドローンを使用した救助訓練

### 答弁

現在まで協定に基づくドローンの活用事例はないが、ドローンを活用していれば早期の解決が図れたと思われる山での遭難事

案があった。現在、消防本部においては、訓練や災害時におけるドローンの活用方法について、事業者から説明を受けた上で検討しており、一庫ダムにおいて潜水隊がドローンを活用した救助訓練を計画している。

### その他の質問項目

○川西市業務継続計画（BCP）の更新と考え方について

## 市民活動

### 動物愛護団体への支援強化の考えは



公明党 平岡 謙

### 質問

市内で活動する動物愛護団体では、例えば飼い主のいない猫の繁殖を抑制するための<sup>\*6</sup>TNR活動に付随する機材の更新費用等は、環境衛生推進協議会からの支援がなくなり自費で賄っているため、動物愛護支援補助金制度の創設など、団体への支援強化を行う考えはないか。

### 答弁

TNR活動については、捕獲おりの買い替えや移動費用等の捻出に苦労されていると聞き及んでいることから、市としては、野良猫の繁殖によるふん尿等の悪臭問題を市民の衛生面からの環境問題と捉え、当該活動をボランティアで行う団体等と協議を行い、他市の状況を調査した上で、今後どのような支援ができるか検討していきたい。

### その他の質問項目

○小・中学校に快適な水飲み場を設置することについて  
ほか



# 議会構成が新たに決まりました

10月26日、27日に臨時市議会が開かれ、議会の構成が新たに決定しました。



議長 大崎 淳正



副議長 加藤 仁哉

## 議会運営委員会

◎秋田 修一 ○黒田 美智 松隈 紀文 斯波 康晴 平岡 譲  
大矢根秀明 福西 勝 坂口 美佳

議会運営の円滑な進行を図るため、議会の運営について協議することを主な目的として議会内に常設されています

### 所掌事項

- (1) 議会運営に関する事項
- (2) 議会の会議規則、委員会に関する条例などに関する事項
- (3) 議長の諮問に関する事項

## 総務生活常任委員会



◎田中 麻未



○平岡 譲



岡田龍太郎



角田 慎司



福西 勝



秋田 修一



中井 成郷



吉岡 健次

### 所管（委員会が担当する市の組織）

- 市長公室…秘書および渉外、広報（広報誌「milife」など）、都市の魅力の創造および発信、参画と協働のまちづくり、人権推進、男女共同参画など
- 企画財政部…市政全般の企画と総合調整、行財政改革、ICTの推進、市の財政運営 など
- 総務部…職員の人事および給与、内部統制の推進、情報公開、契約および工事等の検査、防災、市税の賦課・徴収 など
- 市民環境部…生活相談、婚姻届や出生届等の受付、住民票の写し等の証明書発行、マイナンバーカードの交付、産業・文化・観光・スポーツの振興、生涯学習 など
- 美化衛生部…防疫、斎場、一般廃棄物の収集・処理およびリサイクル など
- 会計課…市の現金の出納・保管
- 消防本部…消防、救急、火災予防
- 行政委員会（選挙管理委員会・公平委員会・監査委員・固定資産評価審査委員会・農業委員会）
- 他の常任委員会に属しない事項

委員長=◎ 副委員長=○



## 厚生文教常任委員会



◎岡 留美



○加茂 文子



松隈 紀文



長田 拓也



榮 奈津子



大崎 淳正



黒田 美智



内山 裕介

### 所管（委員会が担当する市の組織）

- 福祉部…各福祉政策の推進、介護保険、生活困窮者自立支援、障がい者（児）自立および社会参加の促進、生活支援 など
- 子ども未来部…少子化対策の総合調整、児童福祉、子どもや若者政策の推進、子育て支援 など
- 健康医療部…医療助成、国民年金、後期高齢者医療制度、国民健康保険、健康政策、病院事業 など
- 教育委員会…市立学校、幼稚園、保育所、認定こども園、中学校給食センター など

## 建設常任委員会



◎大矢根秀明



○川北 将



加藤 仁哉



斯波 康晴



山崎 孝弘



西山 博大



坂口 美佳



北野 紀子

### 所管（委員会が担当する市の組織）

- 都市政策部…都市計画、市街地開発、空港対策、建築・宅地開発等の指導、空き家対策 など
- 資産マネジ…公共施設等のマネジメント、市有財産の有効活用 など
- 土木部…道路の管理や修繕、交通施策、公園の管理 など
- 上下水道局…水道、下水道

## 特別委員会

### 飛行場対策周辺整備調査

◎斯波 康晴 ○吉岡 健次  
山崎 孝弘 大崎 淳正  
角田 慎司 秋田 修一  
中井 成郷 坂口 美佳

### 市立病院改革調査

◎西山 博大 ○榮 奈津子  
松隈 紀文 加茂 文子  
大矢根秀明 黒田 美智  
内山 裕介 岡 留美

### 中心市街地・新名神 周辺整備調査

◎福西 勝 ○岡田龍太郎  
加藤 仁哉 長田 拓也  
平岡 譲 川北 将  
田中 麻未 北野 紀子

大阪国際空港航空機による騒音被害  
および安全に関する対策ならびに南部  
地域のまちづくりに関する調査

市立総合医療センターの運営および  
阪神北圏域における医療提供体制に関  
する調査

キセラ川西を中心とする市街地およ  
び新名神高速道路川西インターチェン  
ジ周辺のまちづくりに関する調査

## 広報委員会

◎川北 将 ○山崎 孝弘 松隈 紀文 加茂 文子 大矢根秀明  
角田 慎司 岡 留美 田中 麻未 吉岡 健次

議会広報に関する協議等を行うために設置  
されています

### 所掌事項

- (1) 市議会だよりの発行
- (2) 市議会ホームページによる広報
- (3) 上記のもののほか、議会広報に関すること

## 議会選出の委員・議員

### 監査委員

中井 成郷

### 猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員

松隈 紀文 岡田龍太郎 長田 拓也 斯波 康晴 平岡 譲  
黒田 美智 角田 慎司 川北 将 田中 麻未



## ◆川西市議会会派一覧（令和5年11月29日現在）

会派の名称	代表者名	所属議員名
公明党	大矢根秀明	山崎 孝弘 榮 奈津子 大崎 淳正 平岡 讓
川西まほろば会	秋田 修一	松隈 紀文 岡田龍太郎 加藤 仁哉 西山 博大
連合かわにし市民の会	福西 勝	川北 将 中井 成郷 岡 留美
日本維新の会川西市議団	坂口 美佳	内山 裕介 角田 慎司 田中 麻未
日本共産党議員団	黒田 美智	吉岡 健次 北野 紀子
市民ファーストかわにし	斯波 康晴	加茂 文子
会派無所属議員	—	長田 拓也

Kawanishi City council

### みんなの市議会 No.89

## 意見書・決議とは



このコーナーでは、市議会の機能や役割などを紹介するとともに、1年間にわたる議会の活動状況などをお知らせしています。

今回は、市政の範囲にとどまらず、県政や国政の問題に関しても意見表明や働き掛けを行う「意見書・決議」について紹介します。

市議会は、市民の代表として、市政に市民の声を反映させるとともに、市政が適正に運営されているかを監視するなどの役割を担っています。

市民の生活は、市が行う施策はもちろんのこと、国や県が行う施策によっても、さまざまな影響を受けます。

そこで市議会は、これらの機関に対しても積極的に働き掛け、住民意思の反映に努める必要があります。

このような働き掛けの方法としては、国民や法人等には「請願権」が認められています。法人格を持たない議会は、請願を行うことができないため、これに替わるものとして「意見書」の提出や「決議」を行うことが認められています。

◇ ◇ ◇  
意見書……地方自治法では、「普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団

体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」と規定されています。

これは、市議会が不特定多数の市民の利益に係る事項について、処理権限のある国、あるいは県をはじめとする他の地方公共団体の機関に対しても、市民の代表として、議会の意思をまとめた意見書を提出し、制度等の改善や新設などを求めようとするものです。

川西市議会では、令和5年に、「特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書」、「小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」を可決し、政府関係機関等に提出しています。

決議……決議は、「当該普通地方公共団体の公益に関する事件」について、市民の代表機関である市議会の意思を対外的に表明することなどを目的とした議決です。

従って、意見書と決議の対象は同じですが、意見書が関係行政庁への働き掛けを前提としているのに対して、決議は、市議会の意思表明自体を目的としている点に違いがあります。



## 受理した陳情



- 市庁舎の駐車無料パスの適切な使用と、調査を要望
- 坂口美佳市議の白デミオの所有者を調査してください(陳情)
- 兵庫県の自転車ヘルメット購入応援事業の高齢者購入の支援についての陳情

## かわにし市議会からのお知らせ

### ●一般質問の日は午前9時30分 から本会議を始めます

一般質問を予定している日は、午前9時30分開議となりますので、ご注意ください。

また、本会議のほか、議会運営委員会、常任・特別委員会などについては、本会議と併せて開催予定をホームページ等に掲載していますので、傍聴の際の参考にしてください。

また、急きょ会議の開催予定が変更になることがありますので、最新の情報はホームページをご覧ください。ただ、市議会事務局へ直接お問い合わせください。

### ●会議録について

公開している全ての会議は「会議録」として記録していますので、この市議会だよりに掲載している内容の詳細をご確認いただけます。

会議録は、冊子として市議会事務局や中央図書館、市役所の市政情報コーナーに備えているほか、市議会ホームページにも掲載しています。

なお、会議録の作成には数カ月かかりますので、ご了承ください。

### ●ホームページへようこそ

市議会のホームページには会議の開催日程や会議録だけでなく、議員の政務活動費の状況なども掲載しています。

また、本会議はライブ配信(生中継)を行っているほか、現在、10月臨時会の様子を録画配信しています。本会議場でのやりとりをご家庭などで見ることができますので、ぜひご利用ください。

12月定例会日程		
11月28日(火)	午前10時	本会議(招集日)
29日(水)	午後1時	常任委員会
30日(木)	//	本会議(議案表決)
<b>12月 5日(火) 午前9時30分本会議(一般質問)</b>		
<b>6日(水)</b>	<b>//</b>	<b>本会議( // )</b>
<b>7日(木)</b>	<b>//</b>	<b>本会議( // )</b>
8日(金)	午前10時	常任委員会
11日(月)	//	//
12日(火)	//	//
22日(金)	//	本会議(最終日)

### ●表紙の写真について

妙見の森ケーブルやリフトなどの妙見の森関連事業は、令和5年12月3日(日)に営業を終了しております。

広報委員会	
委員長	川北 孝
副委員長	山崎 将
委員	加藤 紀文
	松隈 文子
	大根 秀明
	角田 根
	岡田 留美
	岡中 健次
	吉岡 健次

市議会では、10月臨時会で議会構成に係る役員選出を行いました。議員一人一人がそれぞれの役割を果たし、市政推進に力を合わせて取り組んでまいりますので、今後ともよろしく願っています。

市議会だよりをお読みいただき、ありがとうございます。ことしもあと1カ月を切りましたが、皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、ことしは5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、8月には5年ぶりの猪名川花火大会が開催されました。各地域でも夏祭りや秋祭りが開催され、多くの市民でにぎわいを見せていました。また、広報委員会としても視察を行い、議会広報のあり方や市民との関わり方を学んでまいりました。DX化が進む世の中ですが、やはり人と人のつながりの大切さを改めて感じるところです。